

や広報たしる

No. 393

昭和61年5月号

田代町企画管財課

2,000部発行



人口のうごき

昭和61年4月1日現在

住民基本台帳人口	前月に対する増減
男 1,983 人	△ 30 人
女 2,174 人	△ 26 人
計 4,157 人	△ 56 人
世帯数 1,442 戸	△ 6 戸

一番茶の摘み取り

新緑がまぶしい季節となり、茶畑では、初夏の香りの一番茶の摘み取りが始まりました。

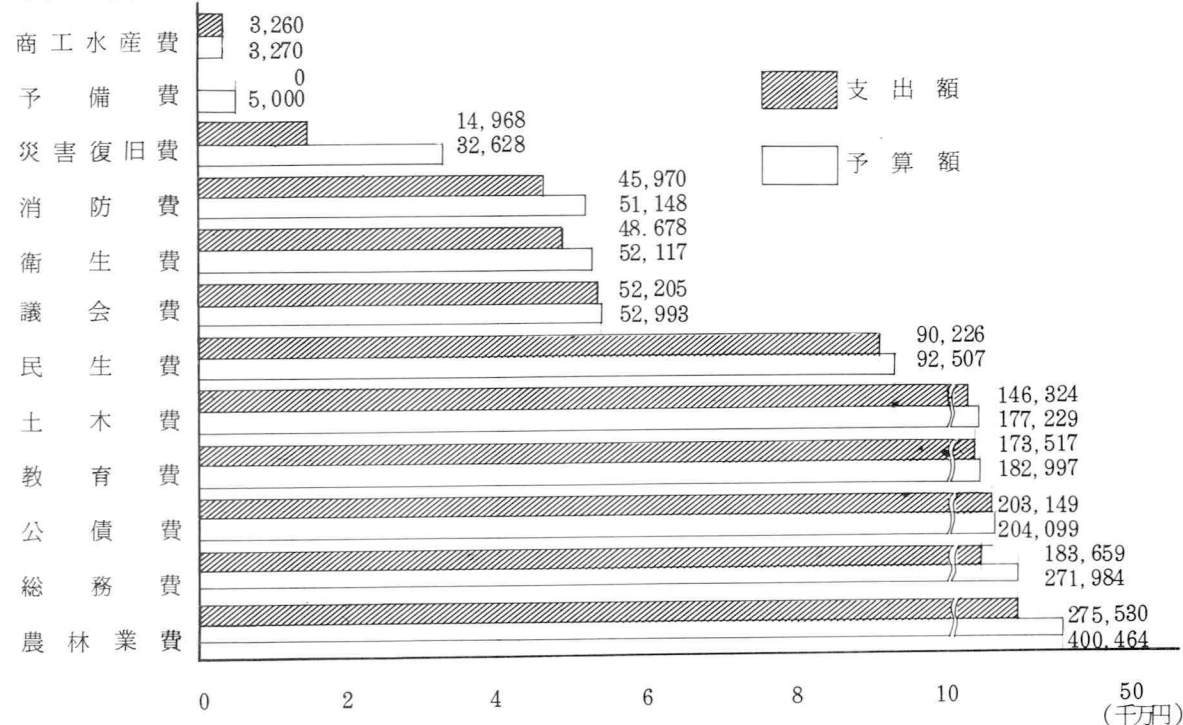
今年は、全国茶品評会が鹿児島県で開催されるため、その出品茶の摘み取りが婦人会員等約100名の協力を得ておこなわれました。婦人会員は、「田代の茶が、入賞するように」と、祈願しながら、新芽を摘み取っていました。

田代町の

60年度下半期（10月）

1. 収入及び

支出



3. 財産の状況

区分	金額
土地	921,986㎡
建物	19,491㎡
山林	4,091,191㎡
有価証券	368,000円
出資金	6,930,797円
基金	468,077,024円

4. 町債の状況

町債の現在高

1,225,154,823円

5. 一時借入金及び繰替運用金の状況

(1) 一時借入金

90,000千円

(2) 繰替運用金

なし

一般会計

歳入総額は、予算額十五億二千六百四十三万六千円に対し、収入額十二億三千二百七十七万二千円で、予算額に対し、八十六パーセント（前年度八十三・一パーセント）の収入率になっています。一方歳出は、予算額十五億二千六百四十三万六千円に対し、支出額十二億三千七百四十八万六千円で、予算額に対し、八十一・一パーセント（前年度七十七・二パーセント）となっています。また、住民負担の状況は予算額一億七百三十九万八千円で、住民一人当りの負担額は、二万五千八百三十五円となっています。

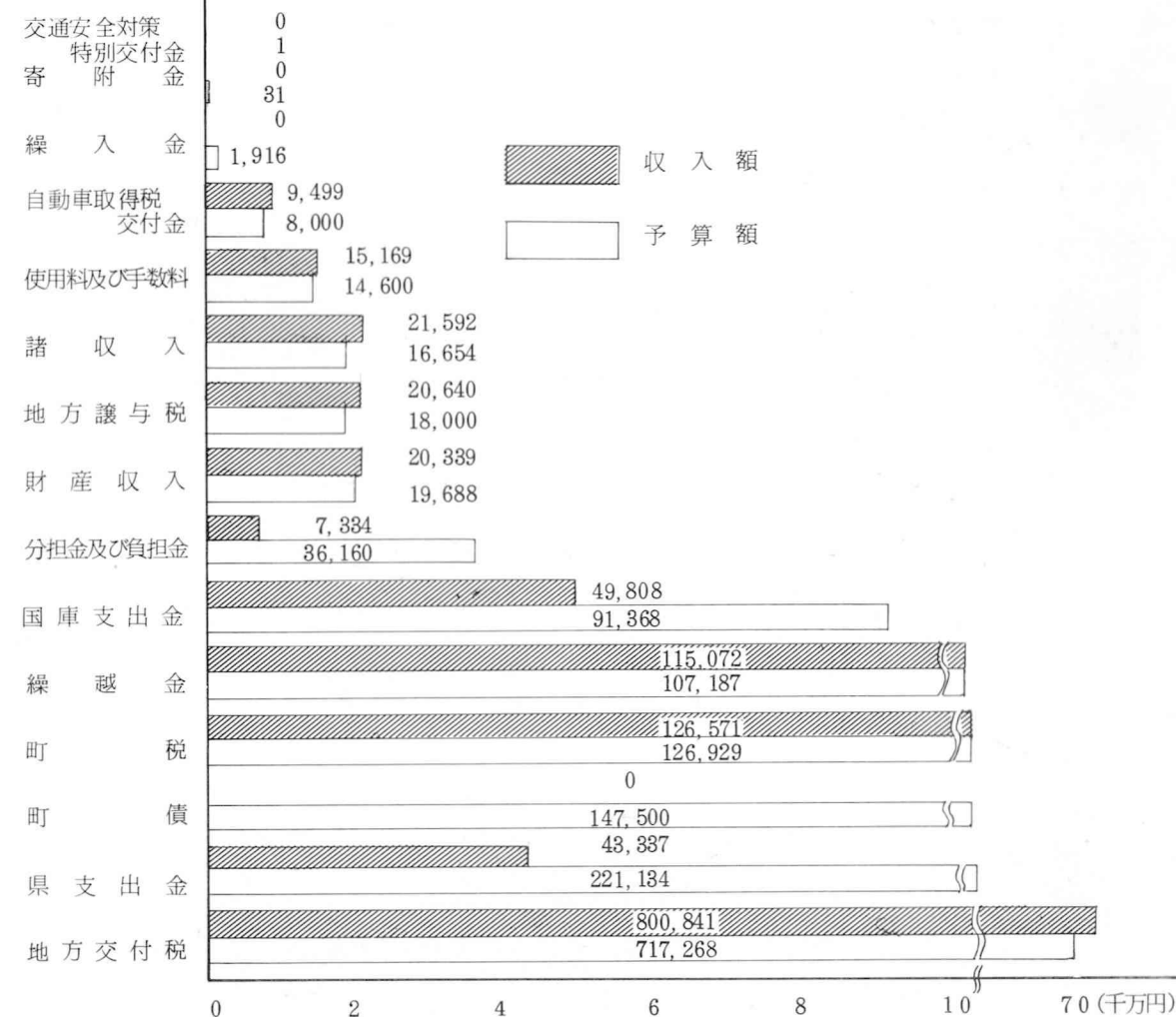
財政事情

～ 3月)

昭和61年3月31日現在

支出の概要

収入



2 住民の負担の状況

科目	予算額	人口一人当たり
町民税	39,962千円	9,613円
固定資産税	63,101	15,179
軽自動車税	4,335	1,043
計	107,398	25,835

昭和六十年度下半期（六十一年十月一日から六十一年三月三十一日）における田代町の財政事情を公表します。六十年度計画されました事業も町民各位の御協力によりまして、順調に執行されました。この公表を通して町民各位の町財政状況を御理解いただき、今後の町財政運営に一層の御協力をお願いいたします。

田代町行政組織機構

町長 松田 進
助役 瀬ノ口國雄
収入役 中原 正美
教育長 池田 一雄

〈町長事務局部〉

昭和61年4月1日現在

課	課長	係長	職員
総務課	中原 強一	庶務係長 山下常男	南園高樹 名ヶ迫沢子(主査) 川前秀美
		財政係長	榎本雄二 富尾俊一
企画管財課	竹之内哲哉	企画係長 山下敏郎	橋口達郎
		管財係長 西川 澄	川前郁夫(主査)
税務課	舞原悦朗	賦課第一係長 松坂征幸	安田憲次
		賦課第二係長	山脇幸夫 宮園 守 川路洋志
民生課	田代凱洋	町民係長 中村光郎	宮下恵理子
		厚生年金係長	表木愛忠 舞原利博
		保険衛生係長 大中原ノリ子	宮原賢志 河野ゆかり 新井真弓(保健婦)
建設課	門前正二	管理係長 山元利夫	田中弘朗
		工務係長 湊原忠雄	毛下久男(主査) 落司孝文(主査) 門前四男(補修員)
		水道係長 山元利夫(兼)	
経済課	藤崎重昭	農政係長 柿迫隆志	原沢幸朗 西迫秋美 大寺和久 上野義明 猪鹿倉勝志
		指導係長 西野正次	若松秋男(主幹)

〈収入役室〉

	会計係長	日高 公(主査) 宮内まゆみ
--	------	----------------

〈議会及び行政委員会事務局〉

事務局	事務局長	係長	職員
議会	古里 実		牛牧芳江
教育委員会	総務課長 上田鐵朗	総務係長	窪 和人 南園直子
		社会教育主事 重田幸一郎 " (派) 牧 悦朗	荒木義文 河野由美子(指導員)
農業委員会	上久保三郎	鮎川紀明	
監査委員会	古里実(兼)		牛牧芳江(兼)
選挙管理委員会	書記長 中原強一(兼)	主任書記 山下常男(兼)	南園高樹(兼) 榎本雄二(兼) 富尾俊一(兼)

〈施設〉

施設名	職員
老人福祉センター	所長 田代凱洋(兼) 表木愛忠(兼) 社会福祉協議会事務局長 有里忠男 福留トミ子 宮園喜美子 田尻盛秀(運転手)
給食センター	所長 上田鐵朗(兼) 小牧三郎(主査) 金子ツマ 小倉キクエ 中野キミエ 安田キヨ子
田代小学校	中野浅子
大原小学校	渡辺久代
田代中学校	大中原和子
大原中学校	岩下美幸

小組合, 婦人会, 新役員決まる

昭和六十一年度小組合および婦人会新役員が四月一日決定しました。
今後一年間お忙しい中を、町行政と集落のパイプ役としてお世話になりますが、ご協力をお願いいたします。
尚、小組合長連絡協議会ならびに、田代町婦人会役員の方々は次のとおりです。
田代町小組合長連絡協議会役員
会長 伊藤文吉
副会長 並松一男 安楽 学
田代町婦人会役員
会長 牧原ミチ子
副会長 鉦ナル子
会計 福山洋子
母子部長 久保クミ

昭和61年度 小組合役員名簿 (正副小組合長婦人会長)

昭和61年4月1日現在

区分 部落名	戸数	班数	小組合長	電話番号 5局	副小組合長	婦人会長	電話番号 5局	副婦人会長	体育部長
下	31	3	荻原 健一	3056	木佐貫 忍	中 武 弘 子	2073	上吹越節子	上吹越三男
馬場	26(28)	1	並松 一男	2085	山脇 幸夫	田代米里子	2831		山下 敏郎
東ノ原	24	4	園田 春男	2269	小榎 昌節	折田ノリ子	2088		湊原 忠雄
長谷	34	5	松元 順	3360	原ノ後四男	油木田クニ子	2214	小畑ムツ子	小梅枝弘雄
西中郡	47	3	徳永 繁美	2183	市来 勝夫	持増ヨシ子	2197	市来トシエ	牧 悦朗
東中郡	31	4	右田 正	2029	金子 末夫	草 壁 洋 子	2843	鶴園イトエ	河野 昭生
橋ノ口	61	6	中原 俊光	2158	篠原 恪	桑 原 郁	2057	中原やす子	田之脇 正
中村	17	2	有里 一郎	3590	宮園 逸美	小梅枝ミチエ	2295	宮園喜美子	
山下	33(35)	4	牧原 節	2854	山下 末光	門前桂子	2068	中 蘭 ノ ブ	山下 常男
岩崎	42	6	窪園 勲	3564	折小野満次	宮園トキ子	2606	尾 辻 龍 子	樋渡 俊信
表木	55	6	尾ノ後房子	2036	山下 幸治	唐仁原タキ	2331	尾ノ後ヒミ子	表木 愛忠
折小野	23	5	宮前 春吉	3145		堀ノ内ミヨ子	3499	小梅枝ノブ子	折小野 勉
山ノ口	31	3	益山 春義	3459	上ノ原悦郎	上東フキエ	2352	伊藤ヨリ子	馬込 廣信
西大原	50	6	伊藤 文吉	3512	野元 次夫	山 元 キ エ	3516	赤池八千子	山元 利夫
東大原	24	2	帖地 光夫	2686	小長野良一	鮎 川 和 子	3530	松永ミツ子	大原 修
中尾	30	5	坂元 安幸	3442		松ノ下イツ子	3818		
新田	41	5	釘田 正巳	2807	有馬 純照	大柄根友江	3029	野尻レイ子	
内ノ牧	46	9	中村仁次郎	2919	鍋田 米吉				
重岳	11	2	黒木 道雄	2901					
鶴戸野	27	3	山脇 初男	3132		壺 崎 信 子	2644	中島ひろ子	松元 正美
久木野	16	3	藤崎 治雄	3332	有村 茂	浜 川 良 子	3486	藤 崎 明 子	吉田 洋子
盤山	27	6	川畑 得志	2650	山田 栄一	裾分美保子	2652		田畑 拓司
富田	10	1	大園 三郎	3348	東郷 輝昭	君付アヤ子	3490		深水 穂
平石	61	7	松田 種志	3619	大竹野準一	前迫マス子	2005	平石ノリ子	貫見 和洋
柴立	42	4	松崎 松夫	2165	岩下 信夫	林 睦 美	2304	玉泉ミチ子	玉泉 五男
上柴立	38(43)	4	瀬口 政夫	2224	柳田 辰二	上吹越まり子	2173	小 園 モ リ	南園 高樹
上原	48(50)	3	安楽 学	3190	馬庭 義則	毛下ムツミ	2046	浪 瀬 櫻 子	田中 弘朗
原沢	25	3	白桃 晋	3006	早瀬 道和	原澤ミヨ子	3475	川 辺 和 子	原澤 香
池野	46	7	瀬口 正人	3316	瀬口 宗雄	迫 和 代	2038	川路ユリ子	川前 正
瀬戸口	26	3	時吉 則夫	3305	瀬戸口良一	瀬戸口トシ子	3012	瀬戸口チリ子	瀬戸口哲郎
猪鹿倉	38(39)	6	川路 巳俊	2616	川路 三男	川路チズ子	2623	馬込ナリ子	川路 隆行
鳥淵	19	2	鳥淵 秀征	2486	川路 次夫	鳥淵ユス子	2482	平原シゲ子	白桃 茂
早瀬	44(47)	7	鍋 光磨	2384	高橋 儀男	宮原マリ子	3092	中 園 好 子	早瀬 幸夫
郷ノ原	36	5	白桃 勇	3676		平原トシ子	3677	尾長谷キヨ子	袖山 昭
辺志切	34	4	近川 正人	3462	辺志切美吉	辺志切クニ子	3682	松崎フジ子	辺志切 明
鶴園	56	5	瀬ノ口 栄	3082	久保 勇	鶴園ツユ子	3638	久保イチ子	山田 鉄次
営林署住宅	10	1	谷 悦男	2413					小野 武夫
麓住宅	55(60)	4	摺木 輝男	2265	入佐 郁	山 元 淑 子	2820	落 司 ツ ユ 子	竹内 照美
大原住宅	15		日高 純蔵	2886		日高イチ子	2886		
南松園	20								
授産センター	20								
計	1,370	159							

(註) ()及び、南松園、授産センターは広報誌配布枚数

検診と言うと、「検診を受けると何か言われるから」とか「今どうもないので」とか、つい仕事で忙しくてと敬遠しがちですが、一度倒れたら今迄の様には働く事はできません。血圧も血圧が高いから高血圧だと思いがちですが、高血圧

月日	場 所	対 象 集 落
5/9	老人福祉センター	下馬場、東ノ原、長谷、中村、麓住宅
5/13	老人福祉センター	東中郡、西中郡、橋ノ口
5/20	表木集落センター	山下、岩崎、表木、折小野、山ノ口
5/27	川原保育園	早瀬、上原、郷ノ原、原沢、宮林署住宅
5/30	川原保育園	柴立、上柴立、平石、鶴園、辺志切
6/10	猪鹿倉集落センター	瀬戸口、池野、猪鹿倉、鳥刈
6/20	大原小学校体育館	東大原、西大原、中尾、新田、内ノ牧、重岳うどの、久木野、盤山、富田、大原住宅

「成人病検診を受けましょう」
六十一年度も次の日程で成人病検診を行います。

健康だより

はそれだけではなく、心臓、脳、腎臓と全身に影響を及ぼします。

そこで検診の意義は

①症状の出ていない病気をみつける。

②病気のすでにある人も、時には今回の様な検診で、そのレベルはどの程度なのかを調べる。

③今後の為に、血管が悪くならない様に管理をする。

④その他肥満、糖尿病、貧血、高脂血症、肝臓病をさがす事等であり、倒れる前の手段として検診は大切です。

さらに今年度の検診は、

①医師が診察に加わってやる。

②血液検査を全員に行なう。

③精密検診まで当日、一緒に行なう。

という様に今迄とは内容の充実した検診になりました。

慢性期の、みのがしの病気を、おろそかにしない為に、四十歳を過ぎた人は、症状はなくても年に一回は必ず検診を受けて欲しいのです。受けておいて損はないと思います。健康経済の原点は健康です。健康にも関心をお願いします。

第一次自衛官募集

- 応募資格
採用予定月の1日現在で18歳以上25歳未満の日本国籍を有するもので、学校教育法に定める中学校卒業程度以上の学力を有し、自衛隊法に定める欠格条項に該当しない者。
- 試験科目
筆記試験（国語（作文を含む）、数学、社会）、身体検査及び口述試験
- 募集期間
(1)男子～昭和61年6月30日まで
- 試験場の位置及び名称
鹿屋市新生町20番地の2
自衛隊鹿屋地方連絡部
鹿屋募集事務所
- その他
応募手続きなど詳しい事は、役場総務課へおたずねください。



戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません



「篤志寄附金」
田代町社会福祉協議会
さきに、御逝去されました御遺族より、香典返しを廃止され、社会福祉協議会へ多額の御寄附を賜りました。厚くお礼申し上げますと共に御冥福をお祈り致します。

川路 武久 様
西田 ミチ子 様
長谷 孝 様
釘田 孝 様

二人目のお子さんから 受け取れます

児童手当法の改正 六月一日から

児童手当法が、六月一日から変わります。いままでの法律では、三人以上のお子さんを育てている家庭に、児童手当が支給されましたが、今回の改正で、二人目のお子さんからも支給されることになりました。

改正された児童手当法を紹介いたします。

第二子には

月額二千五百円

昭和六十一年六月一日現在十八歳未満のお子さんを二人育てている家庭が、対象になります。ただし、二人目のお子さんは昭和五十九年六月二日以後に生まれた児童に限られ、対象となる家庭には、月額二千五百円の児童手当が支給されます。対象となる児童をおもちの家庭は、五月三十一日までに市（区）役所・町村役場で申請してください。

▼申請に必要なもの

増額分の 申請を

三人以上のお子さんを育て現在児童手当を受給している家庭で、二人目のお子さんが新制度の対象（昭和五十九年六月二日以後に生まれた児童）となる場合は、新たに申請をする必要があります。一人あたり月額二千五百円の手当が増額されます。

なお第三子以上のお子さんについては今までどおり、一人あたり月額五千元が支給されます。

申請は、最寄りの市（区）役所・町村役場で行ってください。その際印鑑が必要です。

対象児童の年齢

三年間

段階的に修正

新制度では、三年後に対象児童の基準を就学前に統一しより多くの家庭に児童手当を支給できる体制をとりました。支給額は変わりませんが、支給期間が変わりますのでご注意ください。

●一年目（昭和六十一年六月一日から昭和六十二年三月三十一日まで）
昭和六十一年六月一日現在で、二人目のお子さんは二歳未満、三人目のお子さんは中学校卒業までを対象児童とします。

●二年目（昭和六十二年四月一日から昭和六十二年三月三十一日まで）
昭和六十二年四月一日現在で、二人目のお子さんは四歳未満、三人目のお子さんは小学校三年生までを対象児童とします。

●三年目（昭和六十三年四月一日以降）
二人目のお子さんも三人目のお子さんも、就学前までを対象児童とします。



”社会で育てる”基盤 づくりの第一歩

平均寿命が伸び、高齢化社会が進み、子供の出生率は減少しています。つまり人口の割合が、逆ピラミッド型になっているのです。このままの状態が続くと、次代を担う子供の数が減ってしまい、社会経済の維持・安定に大きく影響をおよぼすでしょう。

今回の改正は、未来へ育つ子供たちを、社会全体で育てようという基盤づくりの第一歩なのです。

サラリーマンの 奥さん

— 加入の手続きを —

サラリーマンの奥さんで二十歳から六十歳未満の人は、四月から国民年金に第三号被保険者として加入することになります。とくに、これまでに国民年金に任意加入していなかったサラリーマンの奥さんは必ず国民年金に加入することになりますので、できるだけ早く市町村役場で加入の手続きをしてください。

ご主人が厚生年金保険の加入の場合は健康保険被保険者証、ご主人の年金手帳と印かん、またご主人が共済組合の加入者の場合は共済組合員証と印かんを持参してください。

また、以前国民年金に加入したことがある人は、奥さん自身の年金手帳も持参してください。

教育だより

農は人なり

南大隅高校田代分校

「田代分校最後の卒業生として悔のない高校三年生にしよう」と誓いあって、生徒三十五名と職員九名で六十一年度はスタートしました。

田代分校は昭和二十三年創設以来幾多の変遷を経て参りましたが今年度限りで三十九年の歴史を閉じることになります。昭和六十一年三月現在で卒業生は、二、一三七名に



こそが急務である」という信念のもとに、自分が先頭に立ち、村当局や福留校長を始めとする学校にもその努力を強く要望され、並々ならぬ意欲を見せられたことを当時青年学校の助手をしながら学んでいた私もよく覚えていて

昭和二十三年根占高等学校の教場として、田代にも高等学校が誕生した。

学科は農業科と家庭科で、今の小学校の西側にあった青年学校の校舎を使って授業が始まった。

当時は教材や運動具等も少なく、体育の時間は手製のグローブを使って野球を楽しみ鉄棒や卓球台は、町有林に皆で木を切りに出掛け製作した思い出もある。

燃える

新入生

大原中学校

四月七日、十六名の新入生が希望に燃えて入学しました。かつて百数十名を誇っていた大原中も現在四十四名。毎年減少の一途をたどり、来年度は一ケタ入学とか。しかし少人数でも新一年生の目は輝き、心にキラリとしたものをもっています。教師陣おおいに期待に応えるべく努力しています。



(入学の日)

生徒の声

中学生として

一年 栗脇康伸
ぼくの中学生としての抱負は、一日一日を大切に、毎日二時間以上は勉強することです。小学校とは違い、新しく英語、技術、美術などもあ

二つの目標

一年 永嶺千絵
あこがれの中学生になった。小学校で無かった部活動にがんばろうと決めた。女子は全員バレー部に入部する。遊びでもあまりしたくないのなないバレーが先輩に習って一生懸命にやろうと思う。もう一つ小学校で経験しない「盤山走破」も興味がある。これもバレーと同じように中学生になって初めてのもののなかでいきつと思うががんばっていききたい。部活動も盤山走破も初めてなので、うまくいかないと思うが最後までやりぬく精神でがんばりたい。

新任教職員宣誓式

県教育委員会の定期異動で転入してこられた七人の先生方の宣誓式が四月八日(火)開発センターで開催されました。



宣誓式の様子

町長をはじめ、町議会議員助役、教育委員、各課の課長さん方の列席する中で、一人ずつこれからの抱負等について述べてもらいました。さすが先生方で、会場いっぱい笑いをさそうような口調で自己のPRに努めていました。

先生方の今後のご活躍を期待しています。体に気をつけて頑張ってください。ここで転入してこられた先生方の抱負等を紹介します。

新任の先生方紹介

よろしく願います

大原小五・六年担任

竹内茂美



この度の定期異動で、始良郡始良町の重富小学校から、大原小

ます。校区でも高地の、盤山・富田から見る茶畑の新緑は、最高のものだとか、楽しみです。学校の教育目標が、「強く、正しく、美しく」です。大原の自然に負けぬように、一生懸命頑張りたいと思います。一花ハ開ク、天下ノ春。

大原小学校第二学年担任

渡辺智美



三太郎峠で有名な熊本県芦北郡芦北町佐敷という所から参りました。田代町と同じく、自然に恵まれた美しい所です。芦北海岸という人工の海水浴場もあり、その周辺では甘夏みかんの栽培がさかんに行われています。四月一日、田代町への赴任が決まり、あわただしく引越しの準備をすませ、四月三日やってまいりました。途中道をまちがえ林道に入ってしまった、すごい所だと思いつつも、なお進んで行ったら行きどまりでした。それから不安と心配を胸に抱きながら、やっと学校に到着しましたところ、先生方、PTAの方々が暖かく迎えて下さったので涙

新任のあいさつ

田代中教頭 柳 範一



田代町の皆様 こんにちは。今年度の教職員定期異動により、加治木町立加治木中学校から、ご当地田代中学校に担任することになり、事務引継のため三月二十八日に初めて田代町に足を踏み入れました。加治

木から百キロ足らず、右に波静から錦江湾に浮く桜島、やがて、左右に連なる薩摩半島と大隅半島の絶景が不安におののく私の気持ちを和らげてくれた。二時間少々走った頃「ようこそ田代町へ」電柱に標示された八文字がこれまでにない「深い味わいのある言葉」となって私の脳裏に宿りました。閑静な街ながらも古風な落ち着きの集落の中に町をあげての教育的躍動が漂う、ここ田代町で職務に専念できる幸をかみ締め、教育的環境に恵まれた田代中学校で公教育に携わる一入として、その責務の重大さを肝に命じ、前任者の数々の業績を礎として皆様のご期待に応えるべく努力精進いたします。浅学非識な私ですが「終の日に悔なかれ」という言葉を信条とし、皆様方のご協力をいただきながら、諸先生方と手を合わせて、本校入佐校長の学校経営方針に対し、その具体化に努めます。山も川も好きです。若年の頃から盆栽に少々こりまして実年になり、植木と語れる余暇もなく、現在、山取りの黒松二十鉢を愛するこの頃です。

子どもの日について

五月には、国の祝日が二回あります。その一つが、憲法記念日「日本国憲法の施行を記念し、国の成長を期する。」次に、子どもの日「子どもの人格を重んじ、子どもの幸福をはかるとともに、母に感謝する。」となっています。

ここで子どもの日の意義について紹介します。

日本では昔から、中国の影響を受けて女の子のために三月三日のひな祭り、男の子のために端午の節句と云う五月にお祝いをしてきました。端午の節句には、からからとなる矢車に元氣よくなびく吹流しや鯉のぼりを立てます。これは、男の子は鯉のように元氣よく幸運をかちとるようという意味です。

地域によっては、家の中に武者人形やしよき様を飾ります。これも男の子として強く丈夫に育ってほしいという願いからです。また、よもぎやしよぶの葉を軒先や



元氣におよぐこいのように育ってほしい

門にさして病氣や悪いことがこないようにとまじないをします。お風呂にはしよぶの葉を入れてしよぶ湯に入ったりしよぶの葉を頭にまいたりします。しよぶは香りがよく、また、勝ち負けの「しよぶ」ということに通じるからだといわれています。

このように、昔から子供の元氣に育つこと、子どもの幸福を願ってきたのは親の気持ちなのですが、国の立場からみると国をよくするか、国をだめにするかという大事な卵のようなもの、国の宝ということになります。

このように、日本国中の人がお祝いしてくれることに感謝しながら、地域で大きな希望や願いを持ち、苦難を乗り越えられるようにたくましい青少年に育ってほしいものです。

家庭児童相談室のはたらき

子供の問題で困り、悩んでいる方々のために肝属福祉事務所に家庭児童相談室を開設し、みなさんからの相談をお待ちしています。

※次のような子供の問題で困りの方はありませんか。

◇精神発達に関する相談
(ちえおくれ・学業不振など)

◇生活習慣に関する相談
(夜尿・不眠など習癖)

◇児童・生徒のいじめに関する相談

◇養育に関する相談

◇新入園・入学に関する相談

談

◇その他子供に関する相談
※ご希望の方は電話で申し出て下さい。

相談日は毎日午前八時三十分～午後五時(土曜日は十二時まで)
。所在地 鹿屋市打馬二丁目十六一六
。鹿屋合庁内 電話〇九九四(四四)〇四五四まで

花瀬祭駅伝大会

大隅授産センター(一般の部) 大原中卒OB(中・高生の部) 田代小サッカーA(小学生の部) が優勝

恒例の花瀬公園祭町内一周駅伝大会は二十五チームの参加を得て七区間二十・五五kmで競われました。

成績は次の通り

△一般の部▽

一位 大隅授産センター

二位 役場

三位 農協

以下、辺志功、平石、早瀬郷ノ原(連合)、内之牧、田代局の順

△中・高校生の部▽

一位 大原中卒OB

二位 田代中三十九期生

三位 田代中A

以下、大原中A、田代中B大原中B、田代中コアーズ大原中C、田代中女子バレー部

△小学生の部▽

一位 田代サッカーA

二位 大原小学校

三位 田代剣道A

以下、田代剣道B、田代サッカーB、田代水泳A、Bの順

区間賞

《中・高・一般の部》

一区 大隅授産センター

二区 田代中三十九期生

三区 大隅授産センター

四区 大原中卒OB

五区 川崎 康己

六区 大隅授産センター

七区 大原中卒OB

八区 原口 良一

九区 山下 和則

一〇区 田代サッカーA

一一区 益満 宏昭

一二区 田代サッカーA

一三区 南園 真矢

一四区 田代サッカーA

一五区 小牧 一成

一六区 田代サッカー

一七区 篠原 稔

一八区 田代サッカー

一九区 田代 洋介

二〇区 田代剣道A

二一区 福山 敏史